

ウチヤマクイーンズ

1

2022
no.2391月の花
つばき

(株)ウチヤマホールディングス 〒802-0044 福岡県北九州市小倉北区熊本2丁目10-10 電話:093-551-0002
発行日:令和3年12月21日 編集:嶋井太郎・岡田直紀・原田裕子 監修:内山文治・吉岡信之



がとうございます。(ホーム長・阿南(あなみ) 真奈美)

※お手紙はご家族様の許可を得て掲載しています。

ウチヤマグループの本社には、お客様やそのご家族様などから、様々なご意見が手紙やアンケート、電話、メール等で毎日届けられます。今月は(株)さわやか俱乐部が運営する放課後等デイサービスへ通う児童のご家族様から感謝のおたよりをいただきました。

さわやか愛の家しものせき館(山口県下関市)

会長賞

『二〇二一年十一月度表彰』

《利用児童のお父様 久岡様より》

スタッフの皆様には、いつも感謝しております。子どもも楽しそうに話してくれたり過ごさせていただいております。共働きで本当に大変な時、いつも手を貸してくださり、あなたをはじめどちらのスタッフの方も温かく、笑顔で通う子どもを見ると、夫婦ともに、ありがとうございます。

3人の男子の親なので、あれこれとキャラオーバーになるところ、食事の提供など、バグツヅメにならずに、とてもありがたいです。毎日大変だと思いますが、今後とも宜しくお願い致します。今後ともさわやか愛の家さんの更なる発展を心より願っています。

コロナの感染者もだいぶ少なくなってきたが、まだ予防対策は大変だと思います。スタッフの皆様には、これからもお世話を

《利用児童のお母様 横本様より》

愛の家に通い始めて1年ヶ月になります。職員の方々がとても仲良いんだろうなと思うくらい、みなさまがとっても笑顔で、預けてよかったなとも思っています。

聴覚障害なので、会話等は手話やジェスチャーになりますが、どの職員さんもみんな理解してくださいで、ありがとうございます。子どもが喜びイベントも考えいただき、家にいるよりも長い時間をデイで過ごしていますが、毎日行くのを楽しみにしている姿を見ると、感謝しかありません。

岡さん、阿南さん、小川さん、金子さん、原さん、澤村さん、佐々木さん、子どものおかげで、親も職員の方みんな大好きです。手がかりますが、これからもよろしくお願い致します、とバカラ伝えたいです。

《施設からのコメント》

温かい感謝の言葉のお手紙をいただき、とてもうれしく

思います。さわやか愛の家しものせき館では、体験・体感・体現をテーマに、利用児童様に楽しみながら「できた!」を感じていただけるよう、職員も楽しみながら活動を行っています。利用児童様と保護者様の為に少しでもお役に立てるよう、これからも職員皆で頑張っていきます。ありがとうございます。(ホーム長・阿南(あなみ) 真奈美)

《厨房担当者からのコメント》

このような表彰を受け、とてもうれしく感じています。施設、厨房職員の協力により、毎日おいしい食事の提供ができ、しっかりと業務が行われています。衛生面でも保健所等の指示のもと、きっちりと厨房職員皆で努力しています。今後も入居者様に美味しく安全な食事が提供できるよう、今まで以上にみんなで協力して精進してまいります。(厨房主任・田口 久美子)

厨房も衛生管理はバッヂです!

『さわやかレークサイド中の原』

福岡県北九州市の介護付有料老人ホーム「さわやかレークサイド中の原」では、入居者様に給食を提供する厨房も自社で運営しています。今年度は日頃の衛生管理に対する取り組みが評価され、北九州市食品衛生協会より「食品衛生優良施設」に選ばれました。十一月二十九日に北九州国際会議場にて行われた表彰大会には仲野副部長が出席し、表彰状を授与していただきました。

《厨房担当者からのコメント》

このような表彰を受け、とてもうれしく感じています。施設、厨房職員の協力により、毎日おいしい食事の提供ができ、しっかりと業務が行われています。衛生面でも保健所等の指示のもと、きっちりと厨房職員皆で努力しています。今後も入居者様に美味しく安全な食事が提供できるよう、今まで以上にみんなで協力して精進してまいります。(厨房主任・田口 久美子)

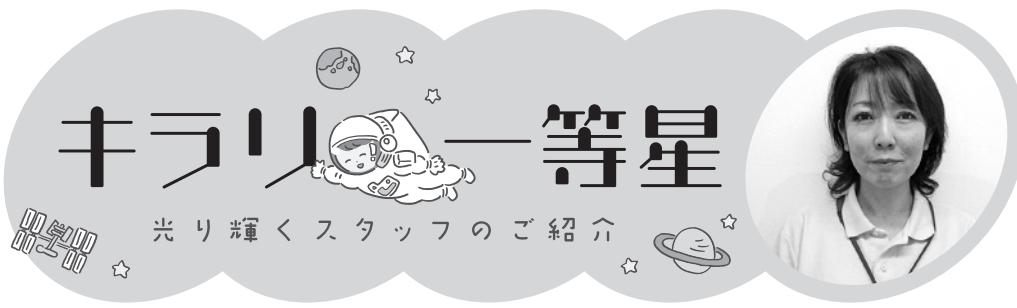


さわやか和歌山館

美味しい柿をいたしました!

以前よりウチヤマグループに深い関わりがあり、現在は社会福祉法人八健会の評議員を務められている中野正治様より、和歌山県の農家の方を紹介していただき、和歌山市介護付有料老人ホーム「さわやか和歌山館」に





Star No.162



副施設長

もりきよ

盛清 芳恵さん

さわやか住吉館

[大阪府大阪市]

私が中学生の時に、母が入退院を繰り返すようになり、数年後にやっと多発性硬化症という難病であることがわかりました。市大病院での治療には、後につながるならと積極的に応じていた母でしたが、再発を重ね介助なくしては生活できなくなっていました。そんな母に負担をかけずに介助する方法をたくさん学びたいと思い、6年前に実家の前にあったさわやか住吉館に入社しました。

仕事をしていて一番やりがいを感じた出来事は、病院で食事も介助も拒否され、看取りとなって帰館された入居者様が、元気に車いすを自走されて笑顔で昔話をするまで戻られたことです。また、初めて4階でフロアリーダーになった時には、フロア職

員が「私たちのリーダーになってくれてありがとう」と書かれたホールケーキでサプライズしてくれ、思わず号泣しました。その時の想いは今も決して忘れることはできません。

プライベートでは犬が好きで、以前はトリマーをしていたこともあり、休日が続ければ家でトリミングをしたり、ドッグカフェに行ったりしています。施設で犬を育ててみたいという夢もあります。

コロナが落ち着いていたら、待ちに待った外出レクなどを企画していくたいと思います。入居者様の笑顔が私たち職員の喜びでもあるので、住吉館職員一同で実践していきます。これからも、入居者様、職員たちと楽しく笑って過ごしていきたいと思います。



私は44年前に、鹿児島県薩摩川内市で3人兄弟の三男としてこの世に生をうけました。小さい頃は、恥ずかしがり屋で人に意見も言えない引っ込み思案な子どもでした。たまに下を向きながら歩いていると「もっと胸を張って自信を持って歩きなさい」とよく両親から言われるほどでした。上の兄2人と真逆で、ハキハキとものを言わない自信の無い私のことを、両親はいつも心配していました。幸いなことに友人に恵まれ、サッカーや水泳、ソフトボールをするなど活発な子に成長していました。

小・中・高と成長するにつれ、親に反抗的な態度をとって叱られていきました。両親には迷惑ばかりかけていたように思います。その後、生まれ故郷の鹿児島を離れて20数年、色々経験し、悔しい苦しい思いを何度もしてきました。特に自分が落ち込んでいる時、両親はいつも近くにいたように感じます。口げんかをすることもありましたが、決して突き離されることなく、そんな時には「わや、きばらんか。あんたはまだ自分に甘い」とよく叱られたものでした。その言葉が今の自分の支えになっているように感じます。今こうして頑張って仕



施設長

しゅう いん

執印 利幸さん

さわやか和布刈館

[福岡県北九州市]

事が出来ているのは、多くの方々の支えはもちろんですが、親の支えが一番大きいと感じています。

今はまだ、親孝行らしいことはできていませんが、介護という仕事を通して少しずつでも社会へ貢献することが両親への恩返しになればと思います。普段はなかなか感謝の言葉を伝えることができないので、この場を借りて伝えさせていただきます。

「大好きなお父さん、お母さん、産んでくれて育ててくれた本当にありがとうございます」



ライフマップで 生きがい発見

story
26

趣味の園芸で生きがいづくり

さわやかふか家の里 [埼玉県深谷市]

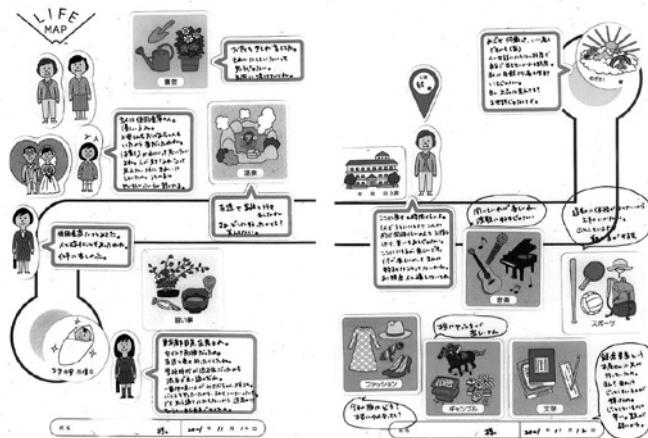
N様は、以前入居されていた東京都八王子市のグループホームで2021年7月に転倒され、第一腰椎を圧迫骨折されました。それ以来車椅子での生活となり、認知症の進行を心配されたご家族様が転居先を探され、2021年8月10日にさわやかふか家の里へご入居いただきました。ご入居後も車椅子より頻回に立ち上がるなど、落ち着かない様子が見られていましたが、自分で歩きたいというご本人様の意思を尊重して職員が常に付き添いながら歩行介助を行ってきました。理学療法士によるリハビリの介入も行い、少しづつ歩行も安定するようになりました。



そんな状況の中、11月12日に本社の指導のもとでライフマップの研修が行われました。その研修を通じて、N様が落ち着いて安心して過ごせるようになるにはどうすればよいか、ご本人様の希望を聞いてみたいと考え、N様のライフマップづくりに取り組みました。

「お花を少し育てたのよ。きれいにしたいって思うじゃない。玄関に生けたりしてね」

人生の振り返りの中で、過去に園芸をされていたご様子がうかがえました。以前、娘様からもお花が大好きだったとお聞きしていたことを思い出し、施設内でお花の手入れをしていただくことをご家族様にも相談すると、快諾していただきました。そして、玄関脇にあるプランターのお花を立位状態でも手入れできるよう、すぐにプランターを乗せる台を用意してくださいました。



N様の歩行練習を兼ねて、定期的に玄関に出てお花を見せていただくと「土が渇いていて、お水をあげないとかいそう」と話しながら、ジョウロでお水をお花にまいてくださいました。その後も、娘様との面会時にはN様と一緒に、お持ちいただいたお花の植え替えや水やりをしてくださいました。その様子を見られた娘様からは、私たち職員の日頃の取り組みに対する感謝のお手紙を頂戴しています。これからは一緒に入居されているご主人様や、お花好きな入居者様とも一緒に、多くのお花を咲かせられるようにお手入れをして、素晴らしい笑顔の花を咲かせていきたいと思っています。

今後もライフマップを活用しながら、入居者様お一人お一人が人生の総仕上げのために何を望まれているのかを引き出し、できないと諦めていたことができる喜びと生きがいを味わっていただけるよう、全力で応援していきます。そして、最後まで前を向いてともに歩み、施設での生活を心から楽しんでいただけるよう、職員全員でサービス提供していきます。(ケアマネジャー・齋藤 美智子)



※写真・文章は、入居者様ご本人およびご家族様の許可を得て掲載しています。

さわやかダイアリー

日々更新される施設のブログから一部をご紹介します！



その他の
記事は
こちらから



Let's リハビリと音楽レク

さわやかながれやま館 || 千葉県流山市

Let'sリハビリの日です。はりきって行きましょう！ながれやま館の皆さん真剣に取り組んでいました。だからお元気なんですね。最後に深呼吸します！

Let'sリハビリで体がスッキリリフレッシュした後はHAPPY HAPPY音楽レクで心のリフレッシュ。晴れた空～そよぐ風～憧れのハワイ航路の曲が流れてきました。自然と口ずさんでしまいます。皆さんの楽しそうな笑顔をどうぞ。(藤島 真州美)



フラワーアレンジメント教室再開

さわやかかぬま館 || 栃木県鹿沼市

コロナ禍のためフラワーアレンジメント教室が中止となっていましたが今月から十分な感染症対策をして2年ぶりに再開しました。久しぶりの教室にご利用者さまたちは張り切っていました。

今回はクリスマスも近いのでクリスマスバージョンのアレンジです。「これまでと少し違うので大変でしたが、やりがいがありました」とハサミを持つ手に力が入っていました。講師から色々とアドバイスを受け、それぞれ工夫をこらしました。

約1時間で完成！皆様、居室に飾るそうで、クリスマスが楽しみだそうです。(木主 和治)



クリスマスツリー



ひらかた
さわやか枚方館 || 大阪府枚方市

皆でクリスマスツリーを飾りました。キラッキラのクリスマスツリー。今年はどんなサンタがやってくるでしょう？楽しみですね！

クリスマスソングを流しながら飾っていたら皆気持ちよくなつてツリーそっちのけで歌をうたったり、リズムに合わせてダンスしたりとにかく楽しい時間でした！

職員の歌が上手なので「兄ちゃんの歌、CDにやいてちょうだい」と仰っていました。「今日は楽しい一日やわ」と喜んで頂けました。(渡辺 由依奈)



もぐらたたき



さわやかレーカサイド中の原 なかはる || 福岡県北九州市

レクリエーションにてもぐらたたきを行いました。紙コップをモグラに見立ててそれを叩いてとっています。皆様なかなか早いですね。コップ…あっ、モグラが腹立てて倒れたりして捕まえられなかったりと、とっても楽しいレクレーションになりました。

モグラさんと記念撮影を!とっても楽しい時間となりました!またしましょうね。(上野 真理)



もみじ狩り *



楓がとってもいい具合に色づいております。そして、紅葉狩りをしながらのお茶タイム。紅葉の美しさを楽しんでみました。赤と緑の楓のコントラストがとても綺麗です。美しい彩りに、思わず手を伸ばして、楓の触覚を楽しまれておりました。(大形 美希)

さわやかシーサイド鳥羽 とば || 三重県鳥羽市

移動販売



さわやかそう花の里 か || 埼玉県草加市

月に一度の楽しみ、移動販売がやってまいりました。今回から場所を変更し、入り口での開催です。通路が広くなり買い物がしやすいるとお客様よりお褒めの言葉を頂きました!

自分で買いたいものを選ぶのは勿論のこと、時には職員と一緒に選んだり、お友達におススメを教えていただいたり、今日も賑わっていたお買い物でした。(白鳥 ゆき)



クリスマスタペストリー



さわやかいずみ館 か || 福岡県朝倉市

クリスマスの足音が近づいてきました。いずみ館でもクリスマスの飾り付けが始まりました。職員手作りのタペストリーをバックに撮影しました。

タペストリーを持ってまわってる様子を見て入居者様が一言。「相撲の懸賞金みたい」確かにそう見えますが…タペストリーは、きれい、かわいいと好評でした!(伊藤 淳子)





楽しくリサイクルをやっています!

【さわやか宗像館・さわやか愛の家むなかた館】

ウチヤマグループの(株)ウチヤマホールディングス、(株)さわやか俱楽部、(株)ボナーの3社は、「北九州市SDGs登録制度」第一次登録事業所として認定されました。

2021年12月にはSDGsを全社で推進するためのキックオフ会議を行い、全社の取り組み内容を確認します(会議の内容は次号でご紹介します)。



推進リーダーは宗像館ショートステイ担当
池田生活相談員です。



おしゃれで丈夫、しかも軽いから、コンビニの買い物等に大活躍です。

具体的なSDGsの産物をご紹介しましょう。入居者様と職員が一緒に取り組んでいます。

ごみが出ることを防いだり、減らしたり、リサイクル・リユースをして、ごみの発生する量を大きく減らす。

11 住み続けられるまちづくりを
大気の質やごみの処理などに特に注意をはらうなどして、都市に住む人が環境に与える影響を減らす。

ここでご紹介するのは『身近にできるSDGs』は、もう実行していますよ』という【さわやか宗像館・さわやか愛の家むなかた館】の取り組みです。SDGsには二〇三〇年までに達成を目指す十七の目標がありますが、すぐに実践できる施設での取り組みとして、以下の二つが挙げられます。



【さわやか愛の家むなかた館】は【さわやか宗像館】と廊下でつながっているから、子どもたちが使い終わったペットボトルを持って来てくれます。

①新聞紙の買い物バッグ
入居者様が持つておられるのは、新聞紙で作った買い物バッグ。クリエイティの高さに皆さん驚き、職員からも「使いたい」の声が集まっています。
ゴミを収集袋に集めるのにとても便利です。

②新聞紙のゴミ箱用袋
できるようできていないゴミの分別をしつかりできます。
「ゴミ箱にすっぽりはまるから、ゴミの処理が手軽になります。事務所でも愛用職員が急増!」

③ゴミのリサイクル分別箱の設置
壁のクリスマスツリーも、お菓子などの包装紙で作りました。空ビンはしっかりと洗って、施設のイベントでキャンドルや花瓶に再利用します。

施設のゴミは膨大です。少しでも減らせたら嬉しいですね。SDGsは決して大掛かりなことをやることではなくて、生活中から自然に、皆が幸せに暮らせるために行動することだと思います。

ご入居者様と一緒に楽しむSDGsをこれからも工夫していきます。(原田裕子)



MESSAGE FROM CHAIRMAN



ウチヤマグループ会長
内山 文治

西郷隆盛に学ぶリーダーシップの真髄

ようやく実現した研修旅行

二〇二一年十一月二十七日から二十九日にかけて、内山さわやか会の研修旅行が行われ、いつもお世話になっている会員企業の方々と一緒に鹿児島へ行つてきました。新型コロナウィルスの影響により、約一年半にわたり延期されてしまいましたが、国内の感染者数が減少してきたことで、今回やっと開催することができました。近畿日本ツーリストの中村様には、当初の計画段階から何度もプランを作り直しては打ち合わせに来ていただき、たいへんお世話になりました。

旅行中は天気も良く、鹿児島のシンボルである「桜島」の美しい景色を間近で眺めることができました。第二次世界大戦における日本軍の特攻の歴史を物語る「知覧特攻平和会館」や、ボナーが運営する「コロッケ俱楽部鹿児島ベイサイド店」など、三日間で様々な場所をまわることができました。特に今回印象に残ったのは、西南戦争の戦場跡など西郷隆盛のゆかりの地を巡りながら、その生きざまに触れたことです。

西郷隆盛の人生に触れる旅

西郷隆盛は、薩摩藩の下級武士の家に生まれました。二十七歳で藩主・島津斉彬の側近として江戸に入り、生麦事件や薩英戦争の緊迫した情勢の中活躍しましたが、その後一年間の島流しに遭います。故郷の鹿児島に戻つてからは薩摩藩のリーダーとなり、有名な「薩長同盟」の締結では中心的な役割を果たしました。そして、同じ薩摩出身の大久保利通らと共に徳川幕府を倒し、明治新政府の成立に貢献したことで、幕末維新の象徴的な存在として知られています。しかし、新政府との意見不一致により、鹿児島から兵を起して西南戦争の士族軍指導者となり、敗戦を喫し四十九歳で自決しました。

成果を出せるリーダーとは

西郷隆盛の座右の銘は「敬天愛人」。天を敬い、人に対して慈愛の心を持つことが大切という意味です。西郷はその言葉通り、どんなことに対しても公正平等に物事を進め、身分や男女に関係なく分け隔てなく接する姿に、多くの人が慕っていましたといいます。人の心に寄り添い、時には自分を犠牲にしてでも周りのことを考えて行動できる、とても優しい人物だったようです。

現代においても、リーダーとして人の上に立つ人は、西郷隆盛のように誰に対しても変わらぬ優しさと自分の成すべき使命を全う

するための信念を持ち、チームの仲間を一つにまとめて、目標達成に取り組む姿勢が必要です。チームをまとめるためには、部下や仲間からの「信頼」を得なければなりません。リーダーたるもの「有言実行」で夢を語り、いかにして皆で社会に貢献するかを示す必要があります。

ウチヤマグループでも、組織が年々大きくなるにつれて、新たなリーダーが各地で誕生しています。幹部社員がリーダーシップを発揮しながら部下に手本を示し、チームの全員が団結してさらに社会へ貢献できるよう、新たな学びと挑戦の機会を増やしていくかもしれません。



- 1 西郷隆盛～人を魅きつける力
(童門 冬二)
- 2 新樹の言葉
(太宰 治)
- 3 伝えることから始めよう
(高田 明)

- 4 伝わるちから
(松浦 弥太郎)
- 5 マッチうりの少女
(アンデルセン 原作／いもと ようこ 文絵)



内山さわやか会 研修旅行 in 鹿児島

11月27日から29日まで、内山さわやか会の研修旅行に参加させていただきました。新型コロナウイルスの影響により約1年半の延期期間を経て、22名の取引先や関係者の方々と、楽しく有意義な時間を過ごしました。鹿児島のシンボルである桜島を目の前に、西郷隆盛ゆかりの地や知覧特攻祈念館、当社の運営するコロッケ倶楽部鹿児島ベイサイド店などを巡りながら、鹿児島の歴史や文化、海山の幸が堪能でき、学び多き旅行となりました。ご参加いただいた皆様、ありがとうございます！(小橋 佳緒里)



内山 さわやか会 望年会

12月9日、内山さわやか会の一年を締めくくる「望年会」が北九州市のアソノパーティオにて行われました。昨年は新型コロナウイルスの影響で中止となり2年ぶりの開催でしたが、内山さわやか会の会員をはじめとする取引先企業やご来賓など、多くの方々に参加していただきました。会場では検温や消毒などの感染予防対策を行いながら、座席もホールと個室に分かれての対応となりました。豪華賞品が当たる恒例のくじ引き大会も行われ、当たり番号が呼ばれるたびに参加者の方々が一喜一憂し、盛況のうちに終了しました。内山さわやか会では、来年も様々な行事を企画しています。皆様のご参加をお待ちしています！(時 純憲)



合格
おめでとう
介護支援専門員
(ケアマネジャー)



さわやか
笠寺館
檜山 友一郎さん



さわやか
和歌山館
有本 展代さん



さわやか
グループホーム
あゆみ
井上 裕紀子さん



あなたの悩み話してみませんか？ さわやか相談室

お気軽にどんなことでもご相談ください。
お電話、メールお待ちしております！

電話番号

090-9497-5764

メール sawayakasoudan@docomo.ne.jp